

Ⅱ 事業概要

(令和2年度実績)

1 健康的な生活の支援

(1) 板橋区健康づくり推進協議会<健康推進課>

板橋区における区民の健康づくりの推進及び保健衛生の向上に関する事項を協議するために開催している。

表1-1 板橋区健康づくり推進協議会開催状況(令和2年度)

開催回数	1
------	---

(2) 医療関係者感謝状贈呈<健康推進課>

区内医療機関において、医療関係業務に精励した者に感謝状を贈呈し、医療業務に携わる者の定着促進と区民に対する質の高い医療のサービスの提供を図る。

表1-2 感謝状贈呈者数 (令和2年度)

救急医療功労者	2
看護職等永年勤続者	6

(3) 休日医科診療<健康推進課>

休日における急病患者(主に内科・小児科)の診療を行うことにより、区民の健康及び生命を守り、併せて区民の不安を解消する。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2箇所の医療機関で各1日診療を中止した。

表1-3 休日医科診療事業実績 (令和2年度)

項目	昼間	準夜
患者数(延)	6,075	827
実施日数	72	72
1休日あたり実施医療機関	8	8

※令和2年11月22日及び令和3年1月3日は7医療機関

(4) 平日夜間応急こどもクリニック<健康推進課>

板橋区平日夜間応急こどもクリニックにおいて、平日夜間における満15歳以下の小児科急病患者の初期診療を行っている。

診療時間:午後8時から午後11時

表1-4 平日夜間応急こどもクリニック事業実績(令和2年度)

患者数(延)	361
実施日数	243

(5) 統計調査<健康推進課・生活衛生課>

国等からの委託等に基づき、下記の統計調査を実施した。

表1-5 統計調査実施状況

(令和2年度)

調査名	調査種別、調査対象	調査基準日等
人口動態調査	全数調査(基幹統計)	通年実施
国民生活基礎調査	標本調査(基幹統計)、11地区797世帯	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
社会保障・人口問題基本調査	標本調査(一般統計)、1地区43世帯	
医師・歯科医師・薬剤師統計	全数調査(業務統計)	令和2年12月31日
保健師・助産師・看護師・ 歯科衛生士・歯科技工士 調査	全数調査(一般統計)	令和2年12月31日
受療行動調査	標本調査(一般統計)、病院2か所	令和2年10月
患者調査	標本調査(基幹統計)、病院・診療所等27か所	令和2年9月～10月
医療施設静態調査	全数調査(基幹統計)	令和2年10月1日
医療施設動態調査	全数調査(基幹統計)	通年実施

(6) 板橋区健康づくり21計画<健康推進課>

区民が健康でいきいきと暮らせるよう、「板橋区健康づくり21計画」を策定し、健康づくりのための「区民の行動目標」を達成するために、区民、地域、保健・医療・福祉関係機関などと協力しあい、「区民一人ひとりが健康づくりに取り組めるまち」の実現に取り組んでいる。

(7) いたばし健康ネット<健康推進課>

板橋区健康づくり21計画がめざす健康づくり応援型の社会の実現や各行動目標の達成に向けて、区内の健康づくり実践団体(自主グループ等)、保健医療関係団体、健康関連企業等のネットワークを構築している。

表1-6 いたばし健康ネット登録状況(令和3年3月31日現在)

登録数	団体	202
	個人	130

(8) いたばし健康まつり<健康推進課>

いたばし健康ネット登録団体が、日頃の健康づくり活動を紹介し、情報を発信する場として「いたばし健康まつり」を開催している。参加団体間の協力や連携の基盤づくりと、一般区民が健康づくりを始めるきっかけとなるよう努めている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、代替事業として「健康づくり活動紹介展」を実施した。

表1-7 健康づくり活動紹介展実施状況

(令和2年度)

開催日 会場	令和2年10月19日～10月23日	板橋区役所1階イベントスクエア
	令和2年12月17日～12月23日	志村健康福祉センター 1階ロビー
	令和3年1月6日～1月12日	赤塚体育館 プール棟
	令和3年1月13日～1月19日	上板橋体育館 1階ロビー
	令和3年1月20日～1月27日	小豆沢体育館 1階ロビー
	令和3年1月28日～2月4日	赤塚支所 1階ギャラリー
参加団体数	39団体	
閲覧者数	延 829人	
内容	会場及び区ホームページ上でポスター掲示・動画配信を行い、団体の健康づくり活動を紹介した。	

(9) 健康やる気交流会<健康推進課>

いたばし健康ネットに登録している団体間の情報交換と交流・連携・周知のために、健康やる気交流会を開催している。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、動画配信で開催した。

表1-8 健康やる気交流会実施状況

(令和2年度)

実施回数	1回
参加者数	322人

(10) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成<健康推進課>

若年層から健康への関心・興味を深めてもらうことを目的に、区内中学生と協働し、健康支援パンフレットを作成し区立中学生に配布している。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中学生との協働は実施せず、下記のリーフレットを作成した。

表1-9 健康支援リーフレット作成状況

(令和2年度)

題名	新型コロナウイルス感染症予防の新生活習慣～自分のため、みんなのため、そして大切な人のために～
協力	-
作成部数	10,000部

(11) 健康づくりひろめ隊<健康推進課>

健康づくりを実践している自主グループのメンバー等が、自らの活動を活かして区の健康づくりに参画協働する「健康づくりひろめ隊」として活動する。また、健康づくりひろめ隊が健康づくりに主体的に関わることにより、区民が自分自身や家族の健康づくりを考え、行動変容のきっかけとなるようめざす。隊員の得意な分野を活かした健康づくり活動を行っている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を中止した。

表1-10 「健康づくりひろめ隊」活動状況(令和2年度)

活動回数	—
活動者数(延)	—
主な活動内容	①参加体験型ミニ講座 ②講演会の受付や環境整備 ③イベントの事前準備や補助 ④健康づくり情報の普及啓発 ⑤協働企画講座の運営

(12) 受動喫煙防止対策普及啓発事業<健康推進課>

望まない受動喫煙の防止を図るため、改正健康増進法と東京都受動喫煙防止条例が成立した。令和2年4月1日の全面施行に伴い新制度を周知するため、普及啓発の実施及び区民や事業者からの相談に対応する窓口を設置している。

表1-11 受動喫煙対策相談窓口(令和2年度)

区 分	件 数
相談件数	447
標識交付件数	97
喫煙可能室届出件数	145

表1-12 受動喫煙防止対策普及啓発(令和2年度)

内 容	①区内飲食店及び喫茶店の店頭標識確認巡回 ②専門アドバイザー派遣 ③喫煙場所設置事業所等への指導・啓発 ④屋外灰皿設置事業者への制度普及 ⑤関連団体への周知活動(産業団体・保育園・学校開放利用団体等)
-----	--

(13) 在宅医療の推進<健康推進課>

① 在宅医療推進協議会

高齢者等が在宅で安心して療養できる体制の構築について、保健・医療・福祉の関係機関が連携して推進するため、協議会を開催した。

表1-13 板橋区在宅医療推進協議会開催状況 (令和2年度)

開 催 回 数	1
---------	---

② 在宅患者急変時後方支援病床確保事業

区の在宅療養の推進のため、在宅患者の緊急一時的な治療のために確保する入院病床の利用状況等を調査・評価・検証し、在宅患者の安定した療養生活の確保及び支援を行っている。

表1-14 在宅患者急変時後方支援病床確保事業利用状況 (令和2年度)

利用者数(延)	54
利用日数(延)	365
利 用 率	100.0%

③ 在宅医療センター療養相談室

平成28年度より、これから在宅療養へ移行する患者、家族等又は現在、在宅療養を行っている患者、家族等からの相談に対し、当該患者及び家族に適した医療、介護等のサービスが受けられるよう、最寄りの医療及び介護資源の紹介及び連携確保を行い、当該患者の入退院に関する手続きの支援を行うため、公益社団法人板橋区医師会への委託により、在宅医療センター療養相談室を設置している。

表1-15 療養相談室利用状況（令和2年度）

相 談 利 用 人 数	558
-------------	-----

(14) 女性健康支援センター<健康推進課>

生涯を通じた女性の健康づくりを支援するため、安心して相談できる拠点として専門相談や健康講座、グループ支援等を実施している。

① 女性健康支援センター運営協議会

女性の健康づくりの支援を推進し、センター事業の円滑な運営を図るため、運営協議会を設置している。

表1-16 女性健康支援センター運営協議会開催状況（令和2年度）

開 催 回 数	1
---------	---

② 相談事業

相談事業を統合し、保健師による女性の健康相談、婦人科医による専門相談により生涯を通じた女性のこころとからだの相談にあたっている。

表1-17 相談実施状況（令和2年度）

相 談 名	相談者数(延)
保健師による女性の健康相談	550
婦人科医による専門相談	21
児童館出張講座における個別相談	22

③ 健康講座

女性のライフステージに合わせた健康づくりや女性特有の疾患などに関する講座を開催している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座を中止したり、参加人数を制限したりした。また、講座を撮影して女性健康セミナー動画配信版としてホームページから配信した。

表1-18 健康講座実施状況 (令和2年度)

事業名	開催回数	参加者数(延)
女性健康セミナー (うち夜間実施)	5 (1)	91 (16)
女性健康セミナー動画配信版	撮影回数 5	再生回数4,879回 (令和3年3月末現在)
尿もれ予防体操教室	6	43
尿もれフォローアップ教室	-	-
出張健康講座	10	70

④ 自助グループ支援

女性の健康に関するグループを育成・支援するため、交流会や勉強会を実施している。
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施できなかった会がある。

表1-19 自助グループ支援実施状況 (令和2年度)

事業名	開催回数	参加者数(延)
乳がん体験者の会	11	60
子宮がん体験者の会	-	-
甲状腺の病気の体験者の会	-	-
がんを体験した女性の会	-	-

⑤ 学習支援

女性の健康に関する図書の閲覧や貸し出しなどの情報提供を行っていたが、執務室の移転により終了した。

女性の健康力アップを支援するための動画を配信している。

表1-20 学習支援実施状況 (令和2年度)

図書の貸出冊数	15	(令和3年2月終了)
---------	----	------------

表1-21 動画作成配信状況 (令和2年度)

動画配信	4回	再生回数4,721回 (令和3年3月末現在)
------	----	------------------------

⑥ 板橋区内大学学園祭・地域イベントにおける啓発活動

大学祭・地域イベントにおいてブース展示を行い、女性の健康についての啓発を行っている。

表1-22 大学祭啓発状況 (令和2年度)

大学祭	オンライン文化祭への参加	1校
区役所プロモーションコーナー	3回(延べ16日)	来場者1,158人

(15) 骨髄移植ドナー等支援<健康推進課>

骨髄移植ドナーやドナーの勤務する事業所に対して、通院(検査)・入院に要した日数に応じて、奨励金を交付している。(いずれも上限7日)

表1-23 交付状況 (令和2年度)

骨髄移植ドナー数	6
骨髄移植ドナーが従事する事業所数	2

(16) 自動体外式除細動器(AED)の整備<健康推進課>

「安心・安全なまちづくり」実現に向け、自動体外式除細動器(AED)を複合施設などの一部の施設を除いた244か所の区立施設に設置している。

表1-24 区内の自動体外式除細動器(AED)整備状況 (令和3年4月1日現在)

設置施設種類	設置施設数
教育施設(小・中学校、幼稚園)	76
児童施設(保育園、児童館、あいキッズ)	56
保健・福祉・高齢者施設	34
文化・教養・スポーツ施設	37
地域センター・ホール	21
その他	20
計	244

(17) 災害時医療体制の構築<健康推進課>

震災等の大規模な災害が発生した場合において、必要とされる医療が迅速かつ的確に提供されるよう円滑な医療救護活動を行うため、板橋区災害医療コーディネーターを設置している。

緊急医療救護所(病院前救護所)の設置を区内14カ所の病院前に設置し、傷病者に対してトリアージを行い、医師会の医師を中心に軽症者の治療にあたる。

また、医療救護活動を行う各関係機関の円滑な連携体制を構築するため、板橋区災害医療連携会議を開催している。

表1-25 板橋区災害医療コーディネーター設置状況 (令和2年度)

人数	3
----	---

表1-26 災害拠点病院・災害拠点連携病院一覧 (令和2年度)

災害拠点病院 (4病院)	帝京大学医学部附属病院、日本大学医学部附属板橋病院 豊島病院、東京都健康長寿医療センター
災害拠点連携病院 (10病院)	愛誠病院、小豆沢病院、板橋区医師会病院、板橋中央総合病院 金子病院、小林病院、高島平中央総合病院、常盤台外科病院 安田病院、東武練馬中央病院

表1-27 板橋区災害医療連携会議開催状況 (令和2年度)

開催回数	1
------	---

(18) 在宅人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画作成<予防対策課>

災害発生時、ライフライン停止により直ちに生命の危険が及ぶ可能性のある常時人工呼吸器使用者に対し、災害時個別支援計画を策定していく。

在宅での人工呼吸器使用者を把握し、区の保健師と訪問看護ステーションの看護師が訪問して個別支援計画を作成し、その計画書を各関係機関で共有するとともに、概ね年1回の更新(見直し)を行う。

また、年1回の事例検討会にて検討を行い、今後の支援体制に資する。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止した。

表1-28 個別支援計画 (令和2年度)

新規作成数	14
更新作成数	27

表1-32 事例検討会 (令和2年度)

日 時	-
参加者数	-

(19) スポーツ先進医療によるアスリートへの支援<健康推進課>

各種競技大会において優秀な成績を修めている区内中学校の生徒が、より活躍ができるように、「東京都板橋区と学校法人帝京大学の地域連携に関する基本協定」に基づき、帝京大学スポーツ医科学センターによる、最先端のスポーツ医科学を活用したサポートを行う。

なお、令和2年度は支援生徒のオリンピック大会観戦を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

表1-29 参加生徒数 (令和2年度)

人 数	14
-----	----

2 母子保健

母子保健事業は、母子保健法に基づき妊産婦及び乳幼児の健康を守り、心身ともに健全な児童を育成するため、種々の事業を行っている。継続した相談指導等は、担当地域の健康福祉センターで行い、乳幼児健康診査は、担当地域以外の健康福祉センターが利用でき、母子保健事業の窓口拡充と区民サービスの向上を図っている。

(1) 母子健康手帳交付 <健康推進課・健康福祉センター>

母子健康手帳は、妊産婦及び小学校入学期までの乳幼児の健康保持増進を図るため、健康に関する記録を記入するもので、妊娠届のあった者に対して、健康福祉センター、区民事務所及び区役所総合窓口で交付している。また、妊娠初期に満員電車や人ごみで周囲の方に見守っていただけのように、マタニティマークキーホルダーを併せて配布している。

妊婦に対する新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、厚生労働省が購入した布製マスクを令和2年6月から10月にかけて、対象者に毎月一人2枚配付した(令和2年度のみ実施)。

表2-1 母子健康手帳交付状況(健康福祉センター所管区域別) (令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
交 付 数	4,446	1,340	503	1,208	1,048	347
妊 娠 届 出 数	4,291	1,300	489	1,167	1,014	321
再 交 付 等	155	40	14	41	34	26
妊 婦 転 入 届 出 数	297	89	39	82	56	31

表2-2 妊婦へのマスク配付委託 (令和2年度)

配付対象者	延 12,040
-------	----------

(2) 妊婦・出産ナビゲーション事業<健康推進課>

妊娠届出をした全ての妊婦に対し、各健康福祉センター及び健康推進課にて保健師又は助産師による面接を行うことで、出産、育児の不安を解消し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施している。また、面接時に育児パッケージを配付し、出産・育児の一助としている。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、衛生資材の購入や健診等を受診する際のタクシー移動に使用できるこども商品券(10,000円分)を、育児パッケージの上乗せで配付した(令和2年度のみ実施)。

また、妊娠中から支援が必要な妊婦には保健師が訪問指導を行っている。

表2-3 妊婦面接実施件数 (令和2年度)

面接件数	4,443
育児パッケージ配付数	4,824
育児パッケージの上乗せ配付数	6,211
妊婦面接実施率	96.8%
妊婦訪問指導件数	延 79

※面接件数は令和2年4月1日～令和3年3月31日の面接件数

育児パッケージ配付数は令和2年3月1日～令和3年3月31日の面接者に対して配付した数

育児パッケージの上乗せ配付数は令和2年4月1日時点妊娠中で面接終了者、令和2年4月1日～令和3年3月31日面接終了者に配付した数

※妊婦面接実施率=(妊婦面接件数/(妊娠届出数+妊婦転入届出数))×100

(3) 妊婦健康診査<健康推進課>

妊婦健康診査は、全妊婦を対象に、妊娠中14回、都内委託医療機関で実施している。

妊婦超音波検査及び妊婦子宮頸がん検診については、妊娠中1回、都内委託医療機関で実施している。

表2-4 妊婦健康診査受診状況(健康福祉センター所管区域別) (令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	転出者分	個別契約 医療機関
受診数(1回目)	3,992	1,206	430	1,026	987	302	8	33
受診数(2回目以降:延数)	38,379	11,666	3,903	9,652	8,800	2,826	1,221	311
妊婦超音波検査受診数	3,102	976	327	809	652	229	81	28
妊婦子宮頸がん検診受診数	3,887	1,177	420	1,001	954	295	9	31
新生児聴覚検査受診数	2,765	788	260	700	642	215	136	24

(4) 4か月児健康診査<健康福祉センター>

3~4か月の乳児の健全な発育を促すため、健康福祉センターにおいて医師の診察により疾病及び異常の早期発見に努め、乳児の身体的発育及び精神発達を観察し、個別あるいは集団で相談指導を行っている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、4月21日より委託医療機関で実施した。未受診者に対しては、再度健診日の通知や訪問したりして状況を把握している。また、健診結果により、経過観察の必要な乳児には、育児相談や訪問により問題が解決するまで継続的に指導を行っている。

表2-5 4か月児健康診査受診状況 (令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実 施 回 数	5	1	1	1	1	1
対 象 者 数 (A)	4,146	1,251	419	1,143	1,006	327
受 診 者 数 (B)	3,784	1,122	386	1,045	933	298
健康福祉センター受診者数	105	39	9	23	21	13
医療機関受診者数	3,679	1,083	377	1,022	912	285
管 外 から 管 内 へ	19	5	4	3	3	4
管 内 から 管 外 へ	19	2	2	10	4	1
受 診 率 (B/A)	91.3%	89.7%	92.1%	92.1%	92.7%	91.1%
有 所 見 者 数 (実 数)	832	288	68	183	202	91
有 所 見 者 数 (延 数)	976	341	96	204	228	107
発 育 異 常	118	59	8	12	33	6
皮 膚 異 常	386	146	38	87	77	38
胸 部 腹 部	70	25	6	21	15	3
背 部	3	1	1	-	1	-
四 肢	87	21	3	22	31	10
発 達 神 経	148	32	8	29	41	38
そ の 他	164	57	32	33	30	12

(5) 6~7か月児、9~10か月児健康診査<健康推進課>

乳児健康診査の一層の充実を図るため、都内の医療機関に委託して、6~7か月、9~10か月の乳児を対象に健康診査、保健指導を実施している。受診票は、4か月児健康診査の案内送付の際に交付している。

表2-6 6～7か月児健康診査受診状況

(令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数 (A)	4,146	1,251	420	1,144	1,005	326	
受 診 者 数 (B)	3,760	1,091	373	1,034	955	307	
受 診 率 (B/A)	90.7%	87.2%	88.8%	90.4%	95.0%	94.2%	
結果通知票受理状況(延数)	5,743	1,631	567	1,821	1,356	368	
連セ 絡ン タ ー 内 へ の 訳	特に異常を認めず	3,546	1,021	360	998	887	280
	センターの保健指導	30	6	5	4	12	3
	当院で指導・治療	2,076	578	197	786	437	78
	他機関管理中	16	5	1	3	4	3
	そ の 他	75	21	4	30	16	4

※ 対象者数は、4か月児健康診査対象者数である。

表2-7 9～10か月児健康診査受診状況

(令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数 (A)	4,146	1,251	420	1,144	1,005	326	
受 診 者 数 (B)	3,697	1,040	361	1,032	973	291	
受 診 率 (B/A)	89.2%	83.1%	86.0%	90.2%	96.8%	89.3%	
結果通知票受理状況(延)	5,643	1,541	556	1,830	1,369	347	
連セ 絡ン タ ー 内 へ の 訳	特に異常を認めず	3,474	966	346	988	899	275
	センターの保健指導	15	5	2	4	4	-
	当院で指導・治療	2,078	554	199	811	450	64
	他機関管理中	10	4	-	4	2	-
	そ の 他	66	12	9	23	14	8

※ 対象者数は、4か月児健康診査対象者数である。

(6) 1歳6か月児健康診査<健康推進課>

1歳6か月児を対象にして、区内の医療機関への委託により疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査を行い、心身の障がいや早期に発見し、異常の認められる者に対しては専門医療機関へ紹介、心理相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。

表2-8 1歳6か月児健康診査受診状況

(令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平	
対 象 者 数 (A)	4,237	1,166	414	1,177	1,126	354	
受 診 者 数 (B)	3,975	1,077	413	1,093	1,068	324	
受 診 率 (B/A)	93.8%	92.4%	99.8%	92.9%	94.8%	91.5%	
有所見者数(実数)	320	122	27	46	97	28	
有所見者数(延数)	482	174	59	65	141	43	
票受 の診 前 検 質 討 問	身体発育上の問題	60	16	4	15	16	9
	長手不養育上の問題	49	13	4	8	13	11
	精神発達上の問題	144	66	14	16	39	9
	その他の問題	68	17	11	5	32	3
診 察 所 見	形態異常	10	4	2	1	2	1
	胸腹部の所見	12	1	2	4	4	1
	皮膚の異常	97	40	18	12	21	6
	その他の所見	21	12	3	2	4	-
	今後の発育に問題となる疾患	21	5	1	2	10	3
総合判定問題あり(実数)	96	30	5	19	31	11	

(7) 3歳児健康診査<健康福祉センター>

3歳児を対象にして、健康福祉センターにおいて疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達生活習慣の観察及び診査、検尿、歯科健康診査を行い、心身の障がいを早期に発見するとともに異常の認められる者に対しては専門医療機関への紹介、心理相談、個別相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。また、保護者が家庭で実施した視力検査、聴力検査について健診時にチェックし、異常の早期発見を図っている。

表2-9 3歳児健康診査受診状況

(令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	103	25	14	24	24	16
対象者数(A)	4,318	1,221	432	1,090	1,166	409
受診者数(B)	4,112	1,140	420	1,037	1,104	411
管外から管内へ	184	6	69	9	24	76
管内から管外へ	184	10	5	127	41	1
受診率(B/A)	95.2%	93.4%	97.2%	95.1%	94.7%	100.5%
有所見者数(実数)	1,351	408	186	286	339	132
有所見者数(延数)	1,915	549	265	428	491	182
発育	156	45	25	33	41	12
皮膚	81	20	29	9	20	3
運動	4	3	-	1	-	-
精神	216	37	12	75	65	27
言語	254	56	20	67	81	30
日常生活習慣	307	101	72	39	65	30
その他の所見	897	287	107	204	219	80

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

表2-10 3歳児健康診査時における視力検査実施状況

(令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施者数	4,112	1,140	420	1,037	1,104	411
検査結果	異常なし	1,016	370	909	993	372
	要精密	166	42	16	49	12
	その他(要再検査含む)	286	82	34	79	64

表2-11 3歳児健康診査時における聴力検査実施状況

(令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施者数	4,112	1,140	420	1,037	1,104	411
検査結果	異常なし	955	366	844	938	343
	要精密	146	34	7	60	10
	その他(要再検査含む)	520	151	47	133	58

表2-12 3歳児健康診査時における心理相談状況

(令和2年度)

相談内容		延人数 (実人数)	問題なし	の精神 問題達	問こと ば題の	問く せ 題の	格行 の動 問・ 題性	問社 会性 題の	の生 活習 慣 題の	問養 育者 題の	の家 庭環 境 題の	い疾 患・ 障 いが	そ の 他	
総 数	総数	654	35	39	109	25	139	86	35	86	68	31	1	
		226												
	板橋	144	3	16	28	6	32	20	4	20	7	7	1	
		64												
	上板橋	115	-	1	16	5	28	17	11	15	16	6	-	
		35												
	赤塚	70	-	8	14	-	14	5	1	12	5	11	-	
		32												
	志村	202	-	4	31	13	49	28	13	31	28	5	-	
		63												
	高島平	123	32	10	20	1	16	16	6	8	12	2	-	
		32												
	特 に な し	総数	3	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
		板橋	3	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
上板橋		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤塚		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
志村		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高島平		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
助 言 指 導	総数	461	25	28	79	19	100	61	27	59	45	18	-	
	板橋	89	1	14	20	5	19	11	2	12	4	1	-	
	上板橋	96	-	1	13	5	23	14	10	13	13	4	-	
	赤塚	52	-	6	11	-	10	3	1	8	3	10	-	
	志村	128	-	3	19	8	34	20	8	19	16	1	-	
	高島平	96	24	4	16	1	14	13	6	7	9	2	-	
要 経 過 観 察	総数	181	9	10	28	5	36	23	8	27	23	11	1	
	板橋	47	1	1	7	-	11	8	2	8	3	5	1	
	上板橋	15	-	-	2	-	4	2	1	2	3	1	-	
	赤塚	18	-	2	3	-	4	2	-	4	2	1	-	
	志村	74	-	1	12	5	15	8	5	12	12	4	-	
	高島平	27	8	6	4	-	2	3	-	1	3	-	-	
要 精 密 検 査	総数	9	-	1	2	-	2	2	-	-	-	2	-	
	板橋	5	-	1	1	-	1	1	-	-	-	1	-	
	上板橋	4	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	-	
	赤塚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	志村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高島平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(8) 4歳、5歳児健康診査<健康福祉センター>

幼稚園、保育所等で集団健診を受けられない4歳、5歳児に対し、各健康福祉センターにおいて、医師により身体面(歯科を含む)及び精神面の診査を実施している。

表2-13 4歳、5歳児健康診査受診状況(令和2年度)

受診者数	8
------	---

(9) 乳幼児健康診査に伴う心理経過観察相談<健康福祉センター>

1歳6か月児歯科健康診査や3歳児健康診査などの時に、言葉や行動等の発達面の不安がある子どもと保護者に心理経過観察相談を実施している。

表2-14 心理経過観察相談実施状況 (令和2年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
経過観察心理相談(3歳児)	118	20	18	44	30	6
経過観察心理相談(幼児)	359	123	44	105	56	31

(10) 乳幼児経過観察健診<健康福祉センター>

乳幼児健診等の経過観察健診を各健康福祉センターで行っている。

表2-15 乳幼児経過観察健診状況(身体面) (令和2年度)

種 別	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
実施回数	36	8	4	8	8	8
実 人 数	70	12	12	17	17	12
相談者数(延)	91	17	14	27	19	14

(11) 育児相談<健康福祉センター>

乳幼児の健やかな育成のために、身体発育、精神発達、保護者の育児不安などに関し、保健師、栄養士、歯科衛生士等が育児相談を行っている。また、集会所等地域に出向き、出張相談を実施している。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止または縮小した。

表2-16 育児相談実施状況 (令和2年度)

センター名	育 児 相 談		出 張 育 児 相 談		
	回数	人数	回数	来所者数	開 設 場 所
板 橋	16	389	-	-	大谷口北町集会所
上板橋	12	205	-	-	小茂根一丁目集会所
赤 塚	16	215	-	-	しらさぎ児童館 紅梅児童館
志 村	16	224	-	-	エコポリスセンター・舟渡ホール さかうえ児童館・清水児童館
高島平	16	195	-	-	
合 計	76	1,228	-	-	

(12) 母子保健関係医療費等助成

① 医療給付＜健康推進課＞

区では、未熟児等で入院養育が必要な乳児(養育医療)、身体上に障がいがあり手術などで機能回復が見込まれる18歳未満の児童(育成医療)に対して医療給付等を行っている。

また、妊娠高血圧症候群等で入院医療を必要とする者に対して医療費助成を行っている。

表2-17 母子保健関係医療給付状況 (令和2年度)

区 分	認定件数	給付件数
養 育 医 療	95	272
育 成 医 療	28	79
妊娠高血圧症候群等医療	2	1

② 区助成＜健康推進課＞

区では、妊婦及び乳幼児の精密健康診査費や、低所得世帯の妊産婦及び乳児を対象とした保健指導(健康診査)の助成を行っている。また、妊婦健康診査受診票が使用できない、里帰り出産又は都外医療機関や助産院での受診に対して、費用の一部を助成している。

表2-18 母子保健関係医療費助成状況 (令和2年度)

区 分	件 数
保 健 指 導 (延 数)	224
乳 児 精 密 健 康 診 査	57
1 歳 6 か 月 児 精 密 健 康 診 査	-
3 歳 児 精 密 健 康 診 査	512
里帰り等妊婦健康診査(延申請件数)	932
里帰り等新生児聴覚検査(申請件数)	677

※ 過年度認定を含む。

③ 小児慢性特定疾病医療費助成＜予防対策課・健康福祉センター＞

東京都では、満18歳未満の者で、小児慢性特定疾病に該当する者に対して医療費の助成を行っている。区では、各健康福祉センターで申請の受付を行っている。

表2-19 医療費助成認定者数 (令和2年度)

区 分	人 数	区 分	人 数
悪 性 新 生 物 (が ん)	45	先 天 性 代 謝 異 常	12
慢 性 腎 疾 患	17	血 液 疾 患	7
慢 性 呼 吸 器 疾 患	20	免 疫 疾 患	6
慢 性 心 疾 患	74	神 経 ・ 筋 疾 患	33
内 分 泌 疾 患	73	慢 性 消 化 器 疾 患	36
膠 原 病	11	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	11
糖 尿 病	28	骨 系 統 疾 患	4

④ 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業＜予防対策課＞

在宅で療養する小児慢性特定疾病児童に対し、特殊寝台等の日常生活用具18種目を給付することにより、日常生活の便宜を図る。(ただし、障害者総合支援法のサービスの利用が優先となる。)

表2-20 日常生活用具給付件数(令和2年度)

給付件数(延)	4	※給付実人数 4人
---------	---	-----------

⑤ 特定不妊治療費助成<健康推進課>

高額の治療費がかかる特定不妊治療について、経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費(体外受精及び顕微授精)の全部又は一部について、東京都特定不妊治療費助成事業の承認決定を受けた者に対し、区独自の追加の上乗せ助成を行っている。

表2-21 特定不妊治療費助成件数(令和2年度)

助成件数(延)	755
---------	-----

(13) 乳児家庭全戸訪問<健康推進課・健康福祉センター>

① 新生児等訪問指導

生後28日以内の新生児及び健康福祉センター所長が養育上必要があると認めた生後120日以内の乳児を対象に、訪問指導員(委託助産師)が家庭訪問し、健康管理や育児について指導を行っており、妊娠分娩に異常があった産婦や低出生児に(主に出生通知票により把握)対しては、保健師が訪問、電話、来所相談を行っている。

また、マスクの入手が困難な時期に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訪問助産師へマスクを配付した(令和2年度のみ実施)。

表2-22 新生児等訪問指導状況 (令和2年度)

項目		総数(※)	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
新生児等	保健師による訪問	実人数	468	87	505	230	120
		延人数	675	127	639	297	207
新生児等	訪問指導員による訪問	実人数	496	197	457	608	145
		延人数	501	203	480	625	145
未熟児	保健師による訪問	実人数	37	12	22	13	5
		延人数	47	19	26	16	6
産婦	保健師による訪問	実人数	493	94	482	220	144
		延人数	538	95	516	229	200
	訪問指導員による訪問	実人数	496	197	457	608	145
		延人数	501	203	480	625	145
訪問助産師へのマスクの配付		2,000	-	-	-	-	-

※総数実人数は区内転居、里帰りの重複を除く

② 産後うつ対応の充実

新生児等訪問指導時にエジンバラ産後うつ病自己質問票(EPDS)に基づく質問を実施し、産後うつ病の早期発見、早期対応を図っている。要支援者には保健師が家庭訪問・電話相談を行い、必要に応じて医療機関の紹介や、健康福祉センターの育児支援事業につなげている。

表2-23 産後うつ対応実施状況 (令和2年度)

項目	総数	訪問指導員実施分	保健師実施分
質問実施数	3,278	1,926	1,352
要支援対象者数	452	145	307

(14) 産後ケア事業<健康推進課>

- ① 訪問型産後ケア事業（平成30年度まで実施していた「産後の育児支援事業」から移行）
沐浴や乳房の管理指導に加え母の心身のケアを重視した支援を委託助産師の訪問により実施。
- ② 宿泊型産後ケア事業（令和元年度から開始）
産婦と生後120日以内の乳児に対して、区が契約する医療機関や助産所等で宿泊による心身のケアや育児支援を行う。

表2-24 産後ケア事業実施状況 (令和2年度)

項 目			総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
①訪問型 産後ケア事業	訪問指導	実人数	489	151	60	130	117	31
		延人数	676	204	80	183	171	38
	沐浴指導	実人数	30	15	1	5	6	3
		延人数	31	15	1	6	6	3
	EPDS	実人数	90	46	13	18	11	2
		延人数	92	46	13	19	12	2
②宿泊型 産後ケア事業	利用件数	実人数	58	22	6	9	16	5

(15) 母親学級<健康福祉センター>

初産婦を対象とした講座で、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、1日目は「産前産後の体と心の変化」(講義)、「赤ちゃんのお世話」(体験)・2日目は「母と子のお口の健康」、「妊産婦さんのための栄養と食事」(講義)という2日制の短縮版で実施した。また、主として5・6か月児の保護者を対象とした、離乳食の進め方や作り方等の知識を習得する離乳食講習会(育児科)を開催しているが、令和2年度は、同様に縮小して実施した。

表2-25 母親学級(母性科)受講状況 (令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	11	2	2	3	2	2
受 講 者 数	241	79	24	68	35	35

表2-26 離乳食講習会(育児科)受講状況 (令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	23	4	6	7	4	2
受 講 者 数	127	26	26	38	22	15

(16) 両親学級(半日制)<健康福祉センター>

両親一緒に参加し、父親にも、妊娠・出産及び育児等についての知識の普及及び技術指導を行うことにより、父親としての心構えを習得する講座。
なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

表2-27 両親学級受講状況 (令和2年度)

項 目	総 数	板 橋	上板橋	赤 塚	志 村	高島平
開 催 回 数	-	-	-	-	-	-
受 講 者 数	-	-	-	-	-	-

(17) 妊産婦講座<健康福祉センター>

妊産婦やその家族を対象に、妊娠中や産後の生活及び子育てに関する講座を開催している。
なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止または縮小した。

表2-28 妊産婦講座受講状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	1	1	-	-	-	-
受講者数	18	18	-	-	-	-

(18) 育児支援

① 離乳食訪問お助け隊<健康推進課・健康福祉センター>

保護者の離乳食に関する不安を解消するため、訪問栄養士が希望する保護者の自宅に訪問し、一緒に離乳食を作りながら、食材や調理方法、進め方など、個別の状況に応じたアドバイスを行っている。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため縮小して実施した。

表2-29 離乳食訪問お助け隊実施状況(令和2年度)

訪問件数	2
------	---

② 多胎児家庭支援事業—移動経費補助

3歳未満の多胎児家庭に対して、乳幼児健診や予防接種など母子保健事業、及び多胎児家庭を対象とした交流会等を利用するために必要な移動経費を年間24,000円補助している。
(令和2年11月から開始したため、令和2年度に限り対象家庭は令和2年4月1日に遡っている。)

表2-30 多胎児家庭支援事業—移動経費補助申請状況(令和2年度)

申請件数	198
------	-----

③ 育児不安を抱える母親のためのグループ支援<健康福祉センター>

育児不安を抱える母親を対象に、グループワークにより育児不安を軽減するとともに、育児スキルの向上を図っている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため縮小して実施した。

表2-31 育児不安を抱える母親のためのグループ支援開催状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	1	-	-	-	-	1
参加者数(延)	1	-	-	-	-	1

④ 育児不安を抱える母親のためのこころの相談室<健康福祉センター>

育児不安や家族関係で心の問題を抱えている親子に対し、臨床心理士による個別相談を行っている。

表2-32 こころの相談室実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	21	7	3	3	4	4
参加者数(延)	28	10	3	4	6	5

⑤ 多胎児親子グループ支援<志村健康福祉センター>

多胎児の親子を対象に、多胎児の出産、育児に対する母親の不安を解消し、子どもの健やかな発達を促すために、交流会と年1回の多胎育児についての講演会を行っている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

表2-33 多胎児親子グループ支援事業実施状況(令和2年度)

グループ支援	実施回数	0回
	参加者数(延)	0組0人
講演会	参加者数	0人

⑥ 2・3か月児の母と子の会(産後サポート事業)<健康福祉センター>

2・3か月児と母を対象に、出産後の孤立感を軽減し、地域における子育て仲間を作るために、情報提供と交流会を行っている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

表2-34 2・3か月児の母と子の会実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	—	—	—	—	—	—
参加組数(延)	—	—	—	—	—	—

(19) 親子健康支援事業<健康推進課> (令和2年度で終了)

① 乳幼児コース

乳幼児期に多い疾病の特徴や健康管理の方法について、児童館を会場にして、小児科医等によるミニ講座を開催している。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施した。

② プレママ・プレパパコース(両親学級)

妊娠中を健やかに送るためのアドバイスや、新生児期の健康管理や子育てに関する講座を開催している。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施中止した。

表2-35 親子健康支援事業実施状況 (令和2年度)

種別	開催回数	受講者数
乳幼児コース	6	55 (組)
プレママ・プレパパコース	0	0 (組)

(20) 発達支援<健康推進課・健康福祉センター>

① 子ども発達支援センター事業

平成23年度から子ども発達支援センター事業を実施している。区内在住の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び概ね15歳までの児童とその家族に対し、発達障がいの特化した専門相談窓口を設置することにより、本人及び保護者に対する発達障がいの早期発見、早期支援体制の充実を図っている。

また、平成27年4月からは、志村健康福祉センターにて週1回出張専門相談を開始し、予約から相談までの期間短縮と三田線沿線区民の利便性向上を図った。

<専門相談>

公認心理師、言語聴覚士、作業療法士による面接相談を実施している。

表2-36 専門相談実施状況 (令和2年度)

		子ども発達支援センター	出張専門相談(志村)
専門相談利用人数(延)		625	206
面接件数(延)		697	218
内 訳	公認心理師による面接件数(延)	268	111
	言語聴覚士による面接件数(延)	340	90
	作業療法士による面接件数(延)	89	17

<個別支援>

ア 親支援事業

言葉・行動・コミュニケーション等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び児童の保護者に対して、日常生活において子どもの特徴に応じた適切な対応ができるように、集団的に助言や指導を行っている。

(ペアレントトレーニング、ことばを育てるかかわり方の教室、感覚運動遊びの教室など)

表2-37 親支援事業実施状況 (令和2年度)

開催回数	13
参加者数(延)	71

イ 個別支援調整会議

子どもを中心に、様々な立場の支援者が共通の認識をもち、よりきめ細やかな支援を共通して進めていくことを目的として開催している。

表2-38 個別支援調整会議実施状況 (令和2年度)

開催回数	3
------	---

<地域支援>

ア 支援者研修の実施

発達障がいに関わる支援者の人材育成のため、保育士、幼稚園教諭、小学校教員などを対象に発達障がいの理解とその対応についての支援者研修を行っている。

表2-39 支援者研修実施状況 (令和2年度)

開催回数	7
参加者数(延)	62

イ 地域連携推進会議

発達を支援する関係機関(専門医療機関、かかりつけ医、療育機関、健康福祉センター、福祉事務所、保育園、幼稚園、教育支援センター等)の情報の共有化及び支援体制の課題について検討し、有機的な連携体制を推進するために開催している。

表2-40 地域連携推進会議開催状況 (令和2年度)

開催回数	1
参加者数(延)	40

<リーフレットの作成・配布>

幼児健康診査の案内通知に、発達に関するリーフレットを同封している。

表2-41 リーフレットの作成・配布状況 (令和2年度)

リーフレット名	配付数
『1歳6か月』	4,237
『3歳』	4,318

<乳幼児発達健康診査>

言葉、行動、コミュニケーション、感覚、運動等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児に対し専門医師と公認心理師による発達健康診査を実施している。

表2-42 乳幼児発達健康診査実施状況(令和2年度)

実施回数	6
対象者数	6

② あそびを通じた早期発達支援事業(あそびの会)

言葉や行動の発達に遅れの心配のある2歳児とその保護者に対して、グループでの親子あそびを通じ児童の発達を促すとともに、経験が不足している親の子育てを支援している。

なお、令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

表2-43 あそびの会実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	赤塚	志村
開催回数	—	—	—	—
参加者数(延)	—	—	—	—
児童	—	—	—	—
保護者	—	—	—	—

③ 発達支援のための親の会

発達に課題のある子どもを持つ保護者に対して、講座やグループワークを通して、保護者同士が悩みを共有することで心理的負担軽減を図るとともに、育児に前向きに取り組み、子どもの成長を促す関わりが持てるようになるために支援している。

なお、令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

表2-44 発達支援のための親の会 (令和2年度)

項目	総数	板橋	赤塚	志村
開催回数	—	—	—	—
参加者数(延)	—	—	—	—

(21) 母体保護<健康推進課>

人工妊娠中絶は、母体保護を目的とし、母体保護法指定の医師の認定により行うことができる。母体に与える影響が大きいので、乱用を防止するため、正しい家族計画の普及と受胎調節の指導を行っている。

表2-45 人工妊娠中絶数

(令和2年度)

区 分		20歳 未満	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 以上	不 詳	計
満 7 週 以前	第1号該当	1	14	16	31	43	12	-	-	-	117
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	14	16	31	43	12	-	-	-	117
満 8 週 ～ 11 週	第1号該当	6	24	18	28	23	14	-	-	-	113
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	6	24	18	28	23	14	-	-	-	113
満 12 週 ～ 15 週	第1号該当	-	3	2	2	-	2	-	-	-	9
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	3	2	2	-	2	-	-	-	9
満 16 週 ～ 19 週	第1号該当	2	-	1	2	2	3	-	-	-	10
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	2	-	1	2	2	3	-	-	-	10
満 20 週 ～ 21 週	第1号該当	1	1	2	2	2	2	-	-	-	10
	第2号該当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	1	1	2	2	2	2	-	-	-	10
不 詳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計		10	42	39	65	70	33	-	-	-	259

※ 「第1号該当」とは、母体保護法第14条第1項1号に該当するものである。

※ 「第2号該当」とは、母体保護法第14条第1項2号に該当するものである。

※ 区内母体保護法指定医からの報告による(区外居住者を含む人工妊娠中絶数)。

3 歯科衛生

歯科衛生の推進を図るため、歯科健診、歯科相談等を実施している。

(1) 1歳6か月児歯科健診 <健康福祉センター>

1歳6か月児を対象として、健康福祉センターにおいて歯科健診を実施している。同時に歯科衛生士による歯みがき等の個別指導を実施している。

表3-1 1歳6か月児歯科健診実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	105	24	16	24	24	17
対象者数(A)	4,237	1,166	414	1,177	1,126	354
受診者数(B)	3,818	1,007	443	955	1,030	383
※受診率(B/A)	90.1%	86.4%	107.0%	81.1%	91.5%	108.2%
むし歯のある者	36	10	3	5	9	9
う蝕有病者率	0.94%	0.99%	0.68%	0.52%	0.87%	2.35%
むし歯本数	96	30	10	7	24	25
不正咬合	96	15	12	36	19	14
口腔軟組織疾患	19	10	3	0	5	1
その他異常	305	68	41	82	83	31
歯みがき指導	112	7	42	12	42	9

※ 対象者は所管区域以外の健康福祉センターでも受診できる。

(2) 3歳児歯科健診 <健康福祉センター>

3歳児健康診査の一環として、3歳児歯科健診を実施している。同時に歯科衛生士による個別指導を実施している。

表3-2 3歳児歯科健診実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	103	25	14	24	24	16
対象者数(A)	4,318	1,221	432	1,090	1,166	409
受診者数(B)	4,111	1,140	420	1,036	1,104	411
※受診率(B/A)	95.2%	93.4%	97.2%	95.0%	94.7%	100.5%
むし歯のある者	334	83	46	78	83	44
う蝕有病者率	8.12%	7.28%	10.95%	7.53%	7.52%	10.71%
むし歯本数	1,058	271	145	240	244	158
1人平均むし歯数	0.26本	0.24本	0.35本	0.23本	0.22本	0.38本
処置歯の本数	154	32	26	33	44	19
不正咬合	311	64	26	84	95	42
口腔軟組織疾患	41	10	0	13	14	4
その他異常	360	84	34	92	116	34
かかりつけ歯科医を持つ者	1,992	531	210	473	609	169
かかりつけ歯科医を持つ者の割合	48.5%	46.6%	50.0%	45.7%	55.2%	41.1%

※ 対象者は所管区域以外の健康福祉センターでも受診できる。

(3) 歯科衛生相談室<健康福祉センター>

① 乳幼児歯科健診

乳幼児のむし歯の予防と早期発見のため、未就学の乳幼児に対し個別健診を実施している。
また、保護者に対して口腔衛生指導を行っている。

表3-3 乳幼児歯科健診実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	40	10	7	9	8	6
受診者数(延)	193	62	28	44	30	29
歯みがき指導	121	24	25	22	27	23

※下記③はじめての歯みがきひろば実績も含まれる。

② 女性歯科健診

母親学級との連携を保ちながら、妊産婦および15歳から39歳までの女性を対象に歯科健診を実施し、口腔衛生指導を行っている。

表3-4 女性歯科健診実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	22	6	3	5	5	3
受診者数(延)	177	45	35	43	36	18
	妊産婦	176	45	35	43	36
一般	1	0	0	0	0	1
歯みがき指導	70	5	20	6	28	11

③ はじめての歯みがきひろば

10か月から1歳2か月児とその保護者を対象に、健康教育・歯科相談・歯みがき指導を行っている。
(令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実施方法を見直し、個別歯みがき相談を上記①乳幼児歯科健診の一環として実施した。)

(4) 歯科相談<健康福祉センター>

① 育児相談

所内育児相談及び出張育児相談で歯科衛生士が歯科相談を行っている。

表3-5 育児相談実施状況 (令和2年度)

育児相談	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
	149	27	38	7	38	39

② 窓口相談、電話相談

歯科衛生士が窓口や電話で、区民からの歯科相談を受けている。

表3-6 窓口・電話歯科相談実施状況 (令和2年度)

窓口・電話相談	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
	127	50	29	22	26	0

(5) 歯科衛生教育<健康福祉センター>

① 母親学級

母親学級において母と子の歯科衛生をテーマとし、妊婦の歯科疾患の予防と胎児の歯や口腔の健全な発育を促すため、歯科健康教育を行っている。

表3-7 母親学級実施状況 (令和2年度)

事業名	総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
母親学級	11	141	2	37	2	20	3	34	2	34	2	16

② 集団健康教育

歯科衛生に関する知識の普及啓発を目的に、各ライフステージに合わせ、歯科健康教育を行っている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4か月児健康診査、35歳健康診査、口腔ケア講習会は中止した。

表3-8 集団健康教育実施状況 (令和2年度)

事業名	総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
高齢者グループ	2	19	1	3	1	16	0	0	0	0	0	0
その他の事業	4	21	1	9	3	12	0	0	0	0	0	0

③ 出張歯みがき指導

歯と口の健康に関する知識の普及啓発を目的に、各関係施設・団体等で集団健康教育や歯みがき指導を行っている。

表3-9 出張歯みがき指導実施状況 (令和2年度)

実施場所	実施人数
児童館	9館 179

(6) 歯科衛生士養成所学生指導<健康福祉センター>

歯科衛生士養成所の学生に対し、地域保健における歯科衛生業務等について実習・見学を通して指導を行っている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実習は中止した。

また、実習生受入れを行っていた東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校は、令和3年5月27日をもって廃校となった。

(7) 歯科講演会<健康推進課>

区民を対象に板橋区歯科医師会と共催で講演会を行っている。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を中止した。

(8) 板橋いきいき8020<健康推進課>

歯と口の健康週間行事のひとつとして、歯と口腔の健康を保ち、生涯にわたる健康保持・増進及び8020の意識普及を推進することを目的に、80歳以上の区民で20本以上自分の歯を有する方を表彰している。

表3-10 板橋いきいき8020実施状況(令和2年度)

表彰者数	92
------	----

(9) 親と子のよい歯のコンクール<健康推進課>

歯と口の健康週間行事のひとつとして、前年度に3歳児歯科健康診査を受診した子とその親(同居している成人)を対象に、親子共に歯、口腔内良好な者に対し、区と板橋区歯科医師会による表彰を行っている。また、優秀な者は東京都のコンクールに推薦している。
なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施中止した。

(10) 歯科衛生センター<健康推進課>

板橋区歯科衛生センターにおいて、休日歯科応急診療・心身障がい児(者)の歯科診療・歯みがき指導・歯科衛生相談及び通院困難な方への訪問歯科診療等を実施している。

- ① 休日歯科応急診療
急に歯が痛くなった方の応急歯科診療を行う。
- ② 心身障がい児(者)歯科診療
一般の診療施設で治療の困難な心身障がい児(者)の方の歯科診療を行う。
- ③ 歯みがき指導
心身障がい児(者)の歯みがき指導を行う。
- ④ 歯科衛生相談
歯科衛生について相談に応じる。
- ⑤ 通院困難な方への訪問歯科診療等
通院困難なおとしよりや障がい者に対し、訪問して歯科診療等を行う。

表3-11 歯科衛生センター事業実績 (令和2年度)

事業名	実施日数	患者数(延)
休日歯科応急診療	73	324
心身障がい児(者)歯科診療 (歯みがき指導)	50	611
歯科衛生相談	365	349
通院困難な方への訪問歯科診療等	50	177

4 栄養指導

妊産婦、乳幼児から高齢者まで、生涯を通じた健康づくりのための食生活を中心に、個人個人に合った適正な栄養摂取とエネルギー消費、生活習慣病予防のために必要な栄養の知識、食事のとり方等について指導している。また、家庭・地域・給食施設等生活の様々な場での食生活改善を図るための食環境の整備を推進する事業を行っている。

(1) 健康づくり協力店制度<健康推進課>

健康に配慮した食事及び食品の提供、健康情報の提供、区が進める健康に配慮した食環境等の向上に協力することで、区民の健康づくりを推進する店を登録する制度。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、巡回指導及び普及講演会、講習会は中止とした。

表4-1 健康づくり協力店支援状況 (令和3年3月31日現在)

実施協力店店舗数(延)	601
指導店舗数(延)	238
巡回指導店舗数(再掲)	-

表4-2 普及啓発事業等実施状況 (令和2年度)

優良店(区長賞)表彰店舗数	-	
普及講演会・講習会	回数	-
	参加者数	-
いたばし食育・健康づくり協力店フェア	参加協力店	6
	参加者数(延)	682

(2) 個別指導<健康福祉センター>

各健康診査に伴う個別指導や、相談を行っている。

表4-3 個別指導実施状況 (令和2年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
指導総数(延)	2,749	743	514	476	606	410
妊産婦	228	55	38	43	56	36
乳幼児	2,212	645	358	398	506	305
20歳未満(乳幼児を除く)	7	2	-	1	3	1
20歳以上(妊産婦を除く)	302	41	118	34	41	68

(3) 集団指導＜健康福祉センター＞

①食育・健康クッキング教室等

区民の健康づくり及び栄養・食生活の改善の取り組みを推進するために、区民のライフステージに応じた実践的な事業を行っている。

表4-4 食育・健康クッキング教室等実施状況 (令和2年度)

項目	総数		板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	主なテーマ・内容
	食育・健康クッキング教室	回数	7	2	-	2	3	
延人数		96	31	-	23	42	-	
その他の教室	回数	16	3	3	1	5	4	
	延人数	181	30	40	9	52	50	

② 母親学級

母親学級(母性科)及び離乳食講習会(育児科)において、妊産婦や離乳期の乳幼児における望ましい食生活の実現のため、講習会を実施している。

表4-5 母親学級実施状況 (令和2年度)

項目	総数		板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	主なテーマ・内容
	母親学級(母性科)	回数	11	2	2	3	2	
延人数		141	37	20	34	34	16	
離乳食講習会(育児科)	回数	23	4	6	7	4	2	
	延人数	127	26	26	38	22	15	

(4) 栄養・食生活普及啓発活動＜健康推進課・健康福祉センター＞

① 乳幼児健診時の普及啓発

乳幼児健診時に、リーフレット配布やパネル展示等を通じて、保護者に対して適切な食生活について普及啓発を行っている。

表4-6 乳幼児健診時の普及啓発状況 (令和2年度)

項目	総数		板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	主なテーマ・内容
	4か月児健診	回数	5	1	1	1	1	
延人数		105	39	9	23	21	13	
1.6歳児歯科健診	回数	105	24	16	24	24	17	
	延人数	3,818	1,007	443	955	1,030	383	
3歳児健診	回数	103	25	14	24	24	16	
	延人数	4,112	1,140	420	1,037	1,104	411	

② その他普及啓発

他部署との連携や、SNS・ホームページ・動画等を用いた普及啓発を行っている。

表4-7 その他普及啓発実施状況 (令和2年度)

項目	主な内容
夏休みおうちで親子クッキング	家庭で親子が食育に取り組めるツールを、区ホームページに掲載
いたばしパパ月間	親子を対象としたおすすめ簡単レシピを区ホームページに掲載、男女社会参画課と連携し、いたばしパパ月間パネル展にて展示
防災レシピブック作成	地域防災支援課と連携し、備蓄食品を用いたレシピ集作成、いたばし防災プロジェクトでの普及啓発

③ 各健康福祉センターイベント等での普及啓発

健康福祉センター内で行うイベントや、や他部署主催のイベント、住民と行政の協同型の栄養食生活普及活動の一環としての地域でのイベントにおいて、栄養や食生活について普及啓発を行っている。

表4-8 イベント等普及啓発状況 (令和2年度)

項目	総数		板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	主なテーマ・内容
	回数	5						
早寝早起きキャンペーン	回数	5	1	1	1	1	1	朝食摂取普及啓発のためのレシピ配布等
健康月間	回数	5	1	1	1	1	1	野菜摂取及びバランスの良い食生活について普及啓発のためのポスター掲示、リーフレット配布等

(5) 給食施設指導<健康推進課>

① 区内給食施設設置状況(公立学校含む)

表4-9 区内給食施設設置状況 (令和3年3月31日現在)

総数	特定給食施設			その他の給食施設
	管理栄養士 必置指定	1回100食以上 又は1日250食以上	1回300食以上 又は1日750食以上	1回100食未満 かつ1日250食未満
416	8	173	66	169

② 個別指導

区内給食施設に対して巡回、栄養管理報告書を通じた指導等を行い、給食施設利用者の栄養の確保と改善を図っている。

表4-10 給食施設個別指導実施状況 (令和2年度)

項目	総数	特定給食施設		その他の給食施設
		1回100食以上 又は1日250食以上	1回300食以上 又は1日750食以上	1回100食未満 かつ1日250食未満
個別指導施設数(延)	878	393	38	447
巡回指導(再掲)	9	-	9	-

③ 栄養管理講習会

区内給食施設の栄養管理者及び、在宅栄養士を対象に、栄養上合理的な給食の提供や喫食者の健康保持増進を図るため、栄養や健康に関する最新知識及び調理や栄養指導技術の向上を目的に講習会を実施している。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第1回を書面開催とし、第2回を中止とした。

表4-11 栄養管理講習会実施状況 (令和2年度)

区分	送付数	テーマ・講師
第1回	422	今知っておきたい食品表示制度とその活用 一般社団法人FOOD COMMUNICATION COMPASS代表 森田満樹氏

(6) 食育の推進<健康推進課>

食育を推進するためネットワークの構築、情報紙の発行、イベントの実施、食育推進ボランティアの育成を通して、食育を普及・推進している。

また、子ども政策課及び地域教育力推進課との連携により、児童館及びあいキッズにおける食育を推進している。

表4-12 食育推進ネットワーク会議実施状況(令和2年度)

開催回数	3
参加者数(延)	54

表4-13 食育推進情報紙発行状況 (令和2年度)

発行回数	3
発行部数(延)	121,500

表4-14 食育イベント実施状況 (令和2年度)

項目	主な内容
いたばし食育・健康づくり協力店フェア	イベントスクエアにおける展示及びホームページ・SNS等を通じた食生活改善普及啓発

表4-15 食育推進ボランティア育成状況 (令和2年度)

育成人数(延)	58
育成回数	2

表4-16 食育推進事業実施状況 (令和2年度)

区分	実施回数	参加者数(延)
食育連絡会	2	77
児童館	17	935
あいキッズ	51	1,771

(7) 栄養改善人材育成・活動支援<健康推進課>

地域における健康づくり及び栄養・食生活改善の取り組みを実践できる人材の育成を目指し、板橋フリー栄養士会に対し、必要な指導・助言を行っている。

表4-17 栄養改善人材育成・活動支援状況 (令和2年度)

グループ名	実施回数	参加者数(延)
板橋フリー栄養士会	10	130

(8) 管理栄養士養成施設学生の指導<健康推進課・健康福祉センター>

管理栄養士養成施設学校の学生に対し、公衆衛生・地域保健における保健所の役割、栄養指導業務、関連職種の業務等について、講義及び実習を通して指導を行っている。
健康推進課では、健康福祉センターでの実習前の集中講義を行っている。

表4-18 管理栄養士養成施設学生指導状(令和2年度)

項目	総数
実人数	15
延人数	77

(9) 食品表示法に基づく栄養成分表示等に関する相談・指導<健康推進課>

食品関連事業者に対して、食品表示法に基づく栄養成分表示や健康増進法に基づく虚偽誇大広告に関する相談・指導を行っている。

表4-19 食品関連事業者に対する相談・指導状況 (令和2年度)

事業者への相談・指導件数(延)	34
-----------------	----

(10) 在宅高齢者食生活支援事業<健康推進課>

区内の保健・医療・福祉関連の栄養士を中心とした食生活支援ネットワークを構築し、高齢者及び家族、ヘルパー等のサービス提供者への情報提供・助言等を行っている。

表4-20 板橋区保健・医療・福祉栄養情報ネットワーク連絡会実施状況(令和2年度)

実施回数	2
参加者数(延)	98

表4-21 情報紙「いたばし食と栄養の知恵袋」発行状況(令和2年度)

発行回数	3
発行部数(延)	13,500